

# 宮崎



宮崎支局  
〒880-0808  
宮崎県北島1-18-7大同生命宮崎ビル3階  
☎0985-25-4254 Fax20-3467  
mizusaki@yomiuri.com

延岡支局  
☎0982-33-5101 Fax33-5105  
都城通信部  
0986-22-2914 Fax22-2916

YC購読は  
**0120-4343-81**

宮崎読売会 0985-29-7021  
Fax29-7168

【広 告】 0985-20-1777  
【折り込み】 0985-29-0568

「サーフシティ宮崎」で  
スタッフと談笑する田中  
智史社長(左端)



田中社長(左端)と談笑する「サーフシティ宮崎」のスタッフ(左から小谷幸生、北原佐穂子さん、坂田敏治さん)

# 青島でのんびり

## 海の近く 開放感

宮崎市の青島観光が再生を遂げつつある。1960、70年代、全国から新婚旅行のカップルが押し寄せ、その後の低迷に苦しんだ青島は、おしゃれなイチオシスポットに変化。海辺の時間をゆったり、のんびり過ごせる場所として注目されるようになってきた。プールのきっかけとなった元温泉の新施設から今年で60年。豊かな自然環境や、迎える人の温かみが、滞在型の観光地として光を放ち始めた。

「青島は時間の流れが速い  
ます」  
神奈川県から訪れたサーフ  
イン仲間、北原佐穂子さん  
(46)、小谷幸生さん(44)、坂  
田敏治さん(51)は口をそろえ  
た。

## 「サーフシティ」 にぎわい一役

辺を散策しながら何げない会  
話に花を咲かせる。近くは風  
車に何度も入り、リラックス  
した。

都合が合う仲間と毎年訪れ  
るリビエータ。今回は昨年  
11月下旬に2泊3日の日程で  
海沿いのホテルに滞在。ほと  
んど時間を青島で過ごし、  
心と体を自然から解放した。

こうした、青島の環境を満  
喫するスタイルが確立されつ  
つある。地元住民らが働いた  
イベントをきっかけに、観光  
客数が回復し、受け入れ施設  
の整備が進んだからだ。

3人がサーフボードをレン  
タルしたのは、古民家を改装  
した「サーフシティ宮崎」干  
葉屋出身の田中智史社長(左)  
は大学進学で知った宮崎の自  
然を気に入り、宮崎空港まで、  
でダイビングショップを運  
営。2016年に店を青島に移し、その後サーフィンやヨ  
カフイットネスなどを手が  
けるサーフシティを開いた。

海水浴客や青島神社の参拝  
者らでにぎわった観光地だが、  
近年はおしゃれな飲食店など  
が増え、青島で過ごす時間を  
目的にした中期滞在型の観光  
客が目立つてきた。田中社長  
は「海がある暮らしを疑似体  
験できるのは青島の強み。も  
っとぎやかにしてほしい」と  
期待を膨らませている。

3日から連続「青島再訪」  
が始まります。

### 知っとこ! 青島

### 鬼の洗濯板 県が誇る観光地

宮崎市南部の日向灘沿岸に  
位置する青島地区。奇岩「鬼  
の洗濯板」に囲まれた青島や、  
橋で結ばれた本土側の海水浴  
場などを中心に、豊かな自然  
環境で県を代表する観光地  
だ。

地区には約1500世帯2800人  
が暮らし、宿泊施設や土産物  
店なども多い。地区のシンボ  
ル・青島は周囲約1.5kmの小  
島で、縁結びの神様として知  
られる青島神社がある。亜熱  
帯性植物が茂り、国の特別天  
然記念物に指定されている。



■5000年前 海面から露出  
県総合博物館の浜田真理学  
芸員(地質担当)によると、  
青島の土台は約600万~700万  
年前に砂と泥が交互に積みも  
つた海底の地層。陸地の隆起に  
伴って斜めに上昇し、約5000  
年前の海面低下で露出した。  
その後、波で運ばれた砂や  
貝殻が集まり、現在の姿とな  
った。島を囲む波状の奇岩は、  
砂岩より軟らかい泥岩の層が  
波で浸食されて形成された。

多くの観光客が訪れる青島

**総合祭典**  
プリエールはまゆう  
**日南斎場**  
**串間斎場**  
年中無休・24時間受付

日南斎場: 日南市大字平野120  
☎0987-23-0983

串間斎場: 串間市大字西長1丁目6-3  
☎0987-72-7200